

# 世界史B 近現代 23東アジアの変遷と改革(2)

## 1,太平天国(1851~64)

- ┌ 西欧の機械製商品、公認アヘンの輸入増→銀の価値高騰。
- └ 相次ぐ戦争の戦費や( )1**金支払い**→財政に窮した清朝→課税の強化・増税
- └ 重税に苦しむ農民の納税拒否=( )2**が**以前にも増して各地で発生
- └ ( )3**の開港**→広州貿易の比重低下→広東・広西など中国南部の人々の生活を圧迫

洪秀全(1814~64)---広東省広州の( )4**他地域からの移住者**。土着の人から「よそ者」として蔑視・圧迫された=出身。科挙に失敗したまじしい知識人。キリスト教の影響。

- 1847年 上帝会という宗教結社を広西省金田村で組織。封建道徳である儒教を否定。
- ┌ ( )5---唯一神 教典---聖書
  - └ 入信者は男女を問わず平等。ヤハウェ=「天父」 イエス=「( )6」
  - └ 洪秀全---「( )7の弟」・「天王」と称する

1851年1月 上帝会 広西省金田村で蜂起⇒( )8**蜂起**  
 「滅( )9**興漢**」=清朝を倒し漢を興す=のスローガン  
 太平天国=地上に天国を創造する=を樹立  
 天王の下に五王=東王・西王・南王・北王・翼王=をおく。

太平天国軍---清朝に抵抗して辮髪をやめ長髪にし、清朝からは( )10**賊(髮匪)**とよばれた  
 →地方の官吏・地主・高利貸などの支配から民衆を解放し北上、53年3月( )11**占領**

- 1853年 南京に都=( )12**(てんけい)**=をおく。天朝( )13**制度**を公布
- ┌ 男女の平等、財産の共有にもとづく( )14**の均分**を原則とする
  - └ 纏足❖aの禁止、偶像破壊、( )15**の厳禁**、対等な外交などを主張
  - ❖a---女性の足指を幼少時より裏側にまげて固くしぼり、小足にする慣習。

- ┌ 清朝の正規軍→太平天国軍に対抗するかなし
- └ 郷勇=郷紳地主が故郷で組織=( )16**国藩❖b(1811~72)の湘軍(湘勇)**
- ( )17**鴻章❖c(1823~1901)の淮軍(淮勇)**など

→太平天国軍に対抗。湘は湖南省、淮は安徽省北部。私兵的性格が強く、のちに**軍閥**に成長。  
 ┌ 欧米列強→はじめ中立の態度 1860年天津・北京両条約調印  
 →みずからの権益を守るため清朝を支援して共同で太平天国を攻撃。( )20**軍❖d**参戦。

- └ 太平天国も内部の権力抗争❖eで弱体化、1864年には南京を攻略され滅亡。
- ❖b---清代末期の軍人、政治家。湖南省出身。1864年天京を陥落させ太平天国滅亡。漢民族としては初めて1868年直隸( )18**に任ぜられる。**
- ❖c---清代末期の政治家。安徽省出身。1870年直隸総督及び( )19**大臣**。洋務運動を推進。
- ❖d---アメリカ人ウォード(1831~62) によってつくり、イギリス人ゴードン(1833~85) が強化した洋式武装の軍。
- ❖e---1856年( )21**事変**。「天父下凡」=ヤハウェの宣託=を行い権勢を強めた東王楊秀清とその一族・兵士2万人を蜜勅により殺害し、それを行った北王らも殺害された事件。

## 2,洋務運動

- 1861年 ( )22**衙門**=総理各国事務衙門=新設  
 外交担当→従来の「( )23**務**」を「洋務」と改める。  
 同治帝(1856~75 位1861~75)即位 生母の( )24**❖f(1835~1908)**  
 →総理衙門首席の恭親王❖g(1832~98)と組んで宮中の実権をにぎる。
- ❖f---咸豊帝の妃=第二夫人=で同治帝の母。洋務運動を推進する曾国藩、李鴻章らを登用。
  - ❖g---愛新覺羅奕キン。道光帝の第六子。曾国藩ら漢人官僚を登用して洋務運動を支えた。

( )25**運動**---太平天国の鎮圧で台頭した曾国藩・李鴻章・左宗棠(1812~85)ら中心  
 西欧のすすんだ近代技術を導入→富国強兵をはかる。

( )26**製造総局(上海)**、電報局、西洋書籍翻訳局、製鉄所、造船所や綿工場など  
 1860年代 軍事工業が発展 太平天国期以来の( )27**軍❖h**やムスリムなどの反乱鎮圧  
 ❖h---長江以北の華中・華北を舞台に活動した農民反乱軍。しばらく強大であったが、1868年淮軍などに破れる。

1870年代 鉱山・運輸・通信など  
 1880年代 製茶・紡績工業など→ほとんどが( )28**または宮民合営** 民営企業は未発達

- ┌ 同治年間(1862~74年)→政治上の相対的安定期→「同治( )29」
- └ 洋務期の改革→ヨーロッパ諸国の機械・技術の導入を主眼とする
- └ 「( )30を体となし、西学を用となす」という**中体西用論**→技術面での近代化



洪秀全



太平天国玉璽



福州船政局(造船所)



西太后



同治帝



曾国藩



李鴻章

- ・夷 ・捻 ・満 ・李 ・曾 ・金田 ・天京(2) ・上海 ・南京 ・江南 ・北洋
- ・上帝 ・総理 ・抗糧 ・客家 ・官營 ・長髪 ・天兄 ・中興 ・中学 ・土地
- ・賠償 ・常勝 ・洋務 ・総督 ・田畝 ・西太后 ・アヘン ・イエス